

令和元年度 施設関係者評価報告書

社会福祉法人 誠和会
あすなろこどもえん

令和元年度 施設関係者評価報告書

1. あすなろこどもえん 保育・教育目標

保育目標：「ゆたかに たくましく のびる」

保育理念：子ども達は生まれながらに“生きる力”を持っています。

その力がゆたかになるように、丁寧なかかわりを心がけ、いろいろな経験をさせていきたいと思えます。

また、自分でできた姿を認め、たくましい心と体作りを目指します。

一人ひとりが自信と意欲を持って、小学校へはばたけるよう、心を込めて保育していきます。

保育方針：「心」園周辺の自然との触れ合いや、様々な園外活動を通じて、ゆたかな心を育てる

「知」音楽、運動の専門的な講師による指導や、タブレットを使用したカリキュラム、継続的な英語教材の使用から、子ども達の興味の幅を広げていく

「体」地元の旬の食材を使用した給食やおやつを提供により、健康的な体作りを行う

2. 評価回答者

・8名(うち 保護者 3名、理事 5名)

・回答率 100%

・別紙 職員の自己評価の結果を踏まえ、18項目に対して無記名で評価を行う

3. 評価項目・評価結果

・【5…十分達成されている、4…達成されている、3…どちらでもない、2…取り組まれているが、成果が十分ではない、1…取り組みが不十分である】の5段階で回答する。

		(%)				
	評価項目	5	4	3	2	1
1	園の状況を踏まえた保育目標等が設定されているか	62.5	37.5	0	0	0
2	園の教育課程の編成・実施の考え方について、職員	50	50	0	0	0

	間の共通理解がなされているか					
3	幼保連携型認定こども園教育・保育要領について、 個々の職員が理解しているか	25	75	0	0	0
4	幼保連携型認定こども園教育・保育要領に沿った乳 幼児の発達に即した指導がなされているか	37.5	62.5	0	0	0
5	乳幼児の病気/けが等の情報提供が行われているか	50	50	0	0	0
6	日常の健康観察や疾病予防のための取り組み・健康 診断が実施されているか	87.5	12.5	0	0	0
7	避難訓練等を通して、職員・園児の安全対応能力の 向上を図るための取り組みがなされているか	50	50	0	0	0
8	特別な支援が必要な幼児のための施設や学校との 交流が図られているか	12.5	62.5	25	0	0
9	園と医療・福祉などの関係機関との連携がなされて いるか	62.5	25	12.5	0	0
10	職員会議等が定期的に行われているか	100	0	0	0	0
11	園内研修が定期的に行われているか	62.5	37.5	0	0	0
12	園外研修に参加しているか	100	0	0	0	0
13	自己研鑽による職員の資質の向上が行われている か	12.5	50	37.5	0	0
14	自己評価が行われているか	100	0	0	0	0
15	園に関する様々な情報提供(園だより・ホームページ 等)が行われているか	100	0	0	0	0
16	施設運営への保護者、地域住民の参加及び協力が 行われているか	75	12.5	12.5	0	0
17	子育ての支援(延長保育・一時預かり等)が行われて いるか	87.5	12.5	0	0	0
18	遊具、玩具、絵本等が整備されているか	75	25	0	0	0

・その他(自由記述)

- ・行事・給食・日々の保育において、いろいろな子ども達が楽しめる工夫がされている。
- ・子どもの話からも、園での保育活動の工夫が伝わる。
- ・たくさんの自然に触れる経験や、その他いろいろな経験が出来るところが魅力である。
- ・メール配信等で、定期的に連絡や情報提供があるので、仕事等で忙しい中でも確認することが出来て、ありがたい。
- ・行事等で拝見すると、子ども達の伸び伸びした様子や、職員の一生懸命な様子が垣間見られ、毎回楽しく出席することが出来る。